

評価項目		指標 (※:当該指標は文献等の結果を引用して評価)	備考
わが国の社会経済状況(間接要因) →別資料参照			
生物多様性の損失の要因の評価	第1の危機	B1 生態系の開発・改変	B1-1 土地利用面積
			B1-2 1960年代と2000年代の陸域における生態系の規模の比較※
			B1-3 1980年代から1990年代までの土地利用の変化※
			B1-4 改変の少ない植生の分布※
			B1-5 20世紀初頭から1980年代までの土地利用の変化※
			B1-6 過去の開発により消失した生態系(長期的な土地利用変化)※
			B1-7 過去の開発により消失した生態系(短期的な土地利用変化)(1970年代から2000年代にかけての土地利用変化)※
			B1-8 農地(耕地)から宅地・工場用地などへの転用面積(人為的開墾面積)
			B1-9 林地からの都市的土地利用への転換面積(目的別用途)
			B1-10 砂利等の採取量
		B1-11 陸水域・沿岸域における生態系の規模等※	
	B3 絶滅危惧種の減少要因	B3-1 分類群ごとの絶滅種・野生絶滅種・絶滅危惧種の割合	
		B3-2 絶滅種、野生絶滅種の年代と種名(動物)	
		B3-3 年代別の絶滅種数(維管束植物)※	
		B3-4 絶滅種、野生絶滅種の年代と種名(維管束植物)※	
		B3-5 レッドデータブック掲載種(維管束植物)の都道府県別種数※	
		B3-6 生物分類群ごとの絶滅危惧種の減少要因	
		B3-7 絶滅種、野生絶滅種の絶滅要因	
		B3-8 日本の干潟環境に悪影響を及ぼしている主要要因とそれぞれの干潟環境における相対的重要性※	
	第2の危機	B6 里地里山の管理・利用の縮小	B6-1 薪炭の生産量
			B6-2 竹林が分布する可能性の高い地域※
		B7 野生動物の直接的利用の減少	B7-1 狩猟者数
	B4 絶滅危惧種の減少要因(第2の危機)【再掲】	B3-1 分類群ごとの絶滅種・野生絶滅種・絶滅危惧種の割合【再掲】	
	第3の危機	B9 外来種の侵入と定着	B9-1 外来昆虫・外来雑草の侵入・定着種数の変化※
			B9-2 海外から輸入される「生きている動物」等の輸入量
			B9-3 海外から輸入される「生きている動物」の近年の輸入数
			B9-4 侵略的外来種の分布の拡大※
			B9-5 アライグマの捕獲数の推移※
特定外来生物、外来種ブラックリスト(仮称)の指定等種類数とそのうちの未定着種類数		生物多様性国家戦略指標	
奄美大島及び沖縄島やんばる地域におけるマングースの捕獲頭数及び捕獲努力量当たりの捕獲頭数		生物多様性国家戦略指標	
B2 水域の富栄養化		B2-1 湖沼・海域における全窒素濃度及び全リン濃度及び達成状況	第1の危機から移動、生物多様性国家戦略指標に合わせて達成状況を追加
		B2-2 大気経路の窒素の影響※	第1の危機から移動
東京湾、伊勢湾、瀬戸内海における陸域からの窒素・リン流入負荷量 ※暫定値を含む		生物多様性国家戦略指標	
B10 化学物質による生物への影響	B10-1 主要汚染物質の検出状況の経年推移(魚類・貝類)		
	殺虫剤・殺菌剤・除草剤の国内使用量の推移	新たな研究成果(Derbalah et al, 2019)	
富山県、石川県、静岡県におけるアキアカネの個体数	新たな研究成果(Nakanishi et al, 2018)		
B4 絶滅危惧種の減少要因(第3の危機)【再掲】	B3-1 分類群ごとの絶滅種・野生絶滅種・絶滅危惧種の割合【再掲】		
第4の危機	地球環境の変化の状態	日本の二酸化炭素排出量	JBO2記載事項
		年平均気温	JBO2記載事項
		日降水量100mm以上の日数の出現頻度	JBO2記載事項
		表面海水中のpHの長期変化傾向	H30年度ヒアリング指摘事項
	B12 地球温暖化による生物への影響	B12-1 沖縄本島周辺のサンゴ被度※	
		B12-2 アボイ岳の高山植物の減少※	
		B12-3 チョウ類の分布の変化※	
		B12-4 タイワンウチワヤンマの分布の変化※	
		B12-5 福岡県筑前海沿岸の魚類相の変化※	
		B12-6 越冬期におけるコハクチョウの全国の個体数の変化※	
		B12-7 ソメイヨシノの開花日の変化と気温の関係※	
		ハイマツの年枝伸長量の推移	モニ1000データを活用
		キビタキの個体数の変化	モニ1000データを活用
モウソウチクの分布範囲	PANCES研究成果(Takano et al., 2017)		
サンゴの分布拡大の状況	Yamano et al. 2011		
B4 絶滅危惧種の減少要因(第4の危機)【再掲】	B3-1 分類群ごとの絶滅種・野生絶滅種・絶滅危惧種の割合【再掲】		

評価項目		指標 (※:当該指標は文献等の結果を引用して評価)	備考	
生物多様性の損失の状態の評価	森林生態系	B16 森林生態系の規模・質	B16-1 森林面積(天然林・人工林)	
			B16-2 人工造林面積	
			B16-3 シカの分布とその拡大予測※	
			B16-4 イノシシの分布とその拡大予測※	
			B16-5 松くい虫被害量(被害材積)	
			B16-6 国土を特徴づける自然生態系を有する地域※	
		B17 森林生態系の連続性	B17-1 森林が連続している地域※	
		B18 森林生態系に生息・生育する種の個体数・分布	B18-1 ヒグマ・ツキノワグマの分布変化※	
		B19 人工林の利用と管理	B19-1 森林蓄積(天然林・人工林)	
	B19-2 針葉樹・広葉樹別国内素材生産量			
	B19-3 世界と日本の森林面積の変化			
	農地生態系	B20 農地生態系の規模・質	B20-1 耕地面積	
			B20-2 水田整備面積及び水田整備率※	
			B20-3 農薬・化学肥料の生産量	
			B20-4 里地里山地域(農地とその他の土地被覆のモザイク性を指標とした里地里山地域の分布)※	
			B20-5 森林以外の草生地(野草地)の面積	
			B20-6 全国のため池数の変化※	
	B21 農地生態系に生息・生息する種の個体数・分布	B21-1 秋期の渡りにおける内陸性のシギ、チドリ個体数の傾向※ トキ・コウノトリの野生個体数	生物多様性国家戦略指標	
	B22 農作物・家畜の多様性	B22-1 アワ、ヒエ(雑穀類)の作付面積		
	都市生態系	B23 都市緑地の規模	B23-1 三大都市圏の土地利用	
			B23-2 東京都特別区の緑被率※	
			B23-3 都市公園の面積	
			B23-4 緑の多い都市域※ 都市域における水と緑の公的空間確保量 [m2/人]	生物多様性国家戦略指標
	B24 都市生態系に生息・生育する種の個体数・分布	B24-1 東京都におけるヒバリの分布の変化※		
		B24-2 東京都におけるメジロの分布の変化※ B24-3 東京都におけるハシトガラスの分布の変化※ B24-4 明治神宮における鳥類の確認頻度		
	陸水生態系	B25 陸水生態系の規模・質	B25-1 明治大正時代から現在の湿原面積の変化※	
			B25-2 釧路湿原の湿原面積の変化※	
			B25-3 1920年、1950年、2000年代の湿地面積変化※	
			B25-4 主要湖沼における干拓・埋立面積※	
			B25-5 琵琶湖周囲の土地利用変遷※	
			B25-6 河床の低下及び河道外への土砂の搬出※ 霞ヶ浦、琵琶湖におけるアオコの発生件数	生物多様性国家戦略指標
地下水環境基準(硝酸、亜硝酸)の達成状況 [%]			生物多様性国家戦略指標	
閉鎖性水域における環境基準(COD)の達成度				
水質環境基準の達成状況 ※健康項目=人の健康の保護のために設けられた基準			生物多様性国家戦略指標	
水生生物保全に係る環境基準の達成状況(全亜鉛、ノニルフェノール、LAS)			生物多様性国家戦略指標	
B26 河川・湖沼の連続性			B26-1 1900年以降のダム竣工数及び累積総貯水量※	
	B26-2 河川の連続性※			
	B26-3 河川水際線の状況※			
	B26-4 1990年頃の主な湖沼の湖岸の改変状況※			
	B26-5 琵琶湖のヨシ群落の面積の変化※			
B27 陸水生態系に生息・生育する種の個体数・分布	B27-1 国内40湖沼における在来淡水魚類の種多様性の変化※			
	B27-2 国内20湖沼における過去50年間のCPUE(資源量の指数)※			
	B27-3 全国の湖沼におけるシャジクモの確認種数※			
	B27-4 湖沼の水草変化※			
	B27-5 一級河川における外来種確認種数			
沿岸・海洋生態系	B28 沿岸生態系の規模・質	B28-1 沿岸生態系の規模の変化※		
		B28-2 浅海域の埋立面積		
		B28-3 堤防・護岸等の延長及びその割合※		
		B28-4 自然・半自然・人工海岸の延長※		
		B28-5 日本の5海岸(仙台、新潟、柏崎、高知、宮崎)における過去の長期汀線変化※		
		B28-6 干潟面積※		
		B28-7 東京湾及び瀬戸内海の干潟面積※		
		B28-8 藻場面積※		
		B28-9 サンゴ群集面積の推移とサンゴ被度※		
		B28-10 石西礁湖におけるサンゴ被度の変化の事例※		
		B28-11 東経137度線に沿った冬季の表面海水中の水素イオン濃度(pH)の長期変化※		
		B28-12 砂浜の侵食速度の変化※		
		B28-13 東京都内湾、伊勢湾、瀬戸内海、有明海、八代海における赤潮の発生件数	生物多様性国家戦略指標に合わせ有明海・八代海を追加	
		B28-14 閉鎖性水域における環境基準(COD)の達成度 水質環境基準の達成状況 ※健康項目=人の健康の保護のために設けられた基準 水生生物保全に係る環境基準の達成状況(全亜鉛、ノニルフェノール、LAS) 東京湾、伊勢湾、瀬戸内海における貧酸素域の分布状況	生物多様性国家戦略指標 生物多様性国家戦略指標 生物多様性国家戦略指標	
B29 浅海域を利用する種の個体数・分布	B29-1 秋季の渡りで日本を通過するシギ、チドリ個体数の傾向※			
	B29-2 カレイ類の漁獲量			
B30 有用魚種の資源の状況	B30-1 我が国周辺水域の漁業資源評価			
	B30-2 漁獲量と海洋食物連鎖指数(MTI)			
島嶼生態系	B31 島嶼の固有種の個体数・分布	B31-1 南西諸島における固有種とその絶滅危惧種の割合		
		B31-2 小笠原諸島における固有種とその絶滅危惧種の割合		
		B31-3 南西諸島における絶滅危惧種の減少要因		
		奄美大島及び沖縄島やんばる地域アマミノクロウサギ及びヤンバルクイナの生息状況 ツシマヤマメコの野生個体数	生物多様性国家戦略指標 生物多様性国家戦略指標	

評価項目		指標 (※:当該指標は文献等の結果を引用して評価)	備考	
人間の福利と生態系サービスの变化 →別資料参照	連続性			
生物多様性の損失への対策	第1の危機	B4 保護地域	B4-1 主な保護地域の面積	
			B4-2 各生態系の保護地域カバー率(指定主体別)※	
			B4-3 保護地域と重要地域のギャップ(保護地域と国土を特徴づける自然生態系とのギャップ)※	
			B4-4 鳥類の種数の分布※	
			B4-5 魚類の保護候補地※	
		ナショナル・トラストによる保全地域の箇所数及び面積	生物多様性国家戦略指標	
		日本のサンゴ礁、藻場、干潟等における各種指定区域の面積	生物多様性国家戦略指標	
		海洋保護区面積(自然公園、自然環境保全地域、鳥獣保護区、保護水面、共同漁業権区域、指定海域、沿岸水産資源開発区域等) [km2]	生物多様性国家戦略指標	
		生息地等保護区面積	生物多様性国家戦略指標	
		森林計画対象面積 [百万ha]※現状維持が目標	生物多様性国家戦略指標	
		B5 捕獲・採取規制、保護増殖事業	B5-1 「種指定天然記念物」と「国内希少野生動植物種」の指定数	
			B5-2 都道府県版レッドリスト・レッドデータブックと希少種条例を作成・制定した都道府県数	
			シジュウカラガンの1地点における最大個体数の経年変化	モニ1000データを活用
		保護増殖事業計画の策定数 [種]	生物多様性国家戦略指標	
	脊椎動物、昆虫、維管束植物の各分類群における生息域外保全の実施されている種数	生物多様性国家戦略指標		
	自然環境に関する調査・モニタリング	1/2.5万 現存植生図整備状況 [面][累積]	生物多様性国家戦略指標	
		GBIF へのデータの登録状況 [件]	生物多様性国家戦略指標	
	生態系ネットワーク	緑の回廊面積	生物多様性国家戦略指標	
		生態系のネットワークの保全に向けた整備箇所 [箇所]	生物多様性国家戦略指標	
	自然再生	藻場・干潟の保全・創造面積 [ha]	生物多様性国家戦略指標	
		自然再生推進法における取組面積・箇所数	生物多様性国家戦略指標	
		国立公園内の自然再生事業(面積及び箇所数)	生物多様性国家戦略指標	
		生物多様性の確保に配慮した緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画(緑の基本計画)の策定数(生物多様性の確保に配慮した緑の基本計画の策定数)	生物多様性国家戦略指標	
		漁場の堆積物除去面積 [万ha]	生物多様性国家戦略指標	
	環境に配慮した事業等	JHEPの認証取得数【累積】	生物多様性国家戦略指標	
		SGECの森林認証面積[万ha]	生物多様性国家戦略指標	
		FSCの森林認証面積[万ha]	第一の危機 B5より移動	
		MEL認証取得数(生産段階)【累積】	生物多様性国家戦略指標	
		MEL認証取得数(流通加工段階)【累積】	生物多様性国家戦略指標	
		MSCの認証取得数【累積】	生物多様性国家戦略指標	
		エコファーマー累積新規認定件数	生物多様性国家戦略指標	
		漁業者等による資源管理計画数	生物多様性国家戦略指標	
		漁業集落排水処理を行う漁村の人口比率 [%]	生物多様性国家戦略指標	
		魚礁や増養殖場の整備面積 [万ha]	生物多様性国家戦略指標	
	第2の危機	B8 野生鳥獣の科学的な保護管理	B8-1 特定計画の策定状況※	
			多面的機能支払交付金対象面積(農地維持支払)	生物多様性国家戦略指標
			多面的機能支払交付金対象面積(資源向上支払)	生物多様性国家戦略指標
			環境保全型農業直接支払制度取組面積	生物多様性国家戦略指標
			森林経営計画の策定面積 [万ha]	生物多様性国家戦略指標
	里海づくりの取組箇所数 [箇所]	生物多様性国家戦略指標		
	SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップの協力活動の数	生物多様性国家戦略指標		
	農林水産業の振興と農山漁村の活性化	中山間地域等において減少を防止する農用地面積 [万ha]	生物多様性国家戦略指標	
		B11-1 特定外来生物、未判定外来生物及び生態系被害防止外来種リストの種類数		
	第3の危機	B11 外来種の輸入規制、防除	B11-2 都道府県の防除の確認・認定件数	生物多様性国家戦略指標に合わせ認定件数を追加
			外来鳥類3種が確認された調査サイトの割合の推移	モニ1000データを活用
			地方自治体における外来種に関するリストの作成と条例の整備	生物多様性国家戦略指標
	第4の危機		※気候変動の影響への適応計画のフォローアップ等から指標のピックアップを検討	
生態系サービスの対策		→第1~4の危機に対する対策と重複するため、JB02を踏襲し、定性的な記述のみを行う(指標の設定は行わない)		
社会変革に向けた取り組み	資金フロー	生態系サービスへの支払い税(森林環境税等)の導入自治体数	生物多様性国家戦略指標	
		環境保全経費(自然環境の保全と自然とのふれあいの推進)の予算額 [億円]	生物多様性国家戦略指標	
	ガバナンス	にじゅうまるプロジェクトへの登録数	生物多様性国家戦略指標	
		グリーンウェイブへの参加団体数	生物多様性国家戦略指標	
		生物多様性地域戦略策定済み都道府県【累積】	生物多様性国家戦略指標	
		生物多様性地域戦略策定済み市区町村【累積】	生物多様性国家戦略指標	
		地域連携保全活動計画の策定数【累積】	生物多様性国家戦略指標	
		エコツーリズム推進法に基づく全体構想策定数【累積】	生物多様性国家戦略指標	
		生物多様性保全の取組に関する方針の設定と取組の実施状況	生物多様性国家戦略指標	
		多国間漁業協定数【累積】	生物多様性国家戦略指標	
		主要行動目標の実施状況	生物多様性国家戦略指標	
		国立公園において保全・管理に当たる自然保護官の人数 [人]	生物多様性国家戦略指標	
		生物多様性自治体ネットワークへの参加自治体数	生物多様性国家戦略指標	
		生物多様性民間参画パートナーシップの参加団体数	生物多様性国家戦略指標	
		国立公園内において国立公園管理に携わるボランティアの人数・パークボランティアの人数 [人]	生物多様性国家戦略指標	
		農地・農業用水等の地域資源の保全管理に係る地域共同活動への延べ参加者数 [万人・団体]	生物多様性国家戦略指標	

評価項目		指標 (※:当該指標は文献等の結果を引用して評価)	備考
わが国の生物多様性関連施策の成果		特に重要な水系における湿地の再生の割合 [%][累積]	生物多様性国家戦略指標
		干潟の再生割合 [%]	生物多様性国家戦略指標
		三大湾において底質改善が必要な区域のうち改善した割合 [%]	生物多様性国家戦略指標
		環境省レッドリストにおいてランクが下がった種の数	生物多様性国家戦略指標
(反映先が未定、もしくは反映しない)		脊椎動物、昆虫、維管束植物の各分類群における評価対象種数に対する絶滅のおそれのある種数の割合	生物多様性国家戦略指標
		国内希少野生動植物種の指定数 [種]	生物多様性国家戦略指標
		自然保護地域や自然環境保全事業等を対象とした経済価値評価などによる生物多様性及び生態系サービスの可視化の実施数	生物多様性国家戦略指標

- …生物多様性国家戦略指標
- …上記以外に新たに追加した指標及びカテゴリ
- …指標が未設定の項目(中項目以上)

JBO3の指標リスト(生態系サービス部分)

評価項目	指標(供給)	出典	指標(潜在供給量)	出典		
供給 サービス	P1 農産物	P1-1-1 水稲の生産量	作物統計調査	P1-1-2 米の国内消費仕向量	食料需給表	
		P1-2-1 水稲の生産額	生産農業所得統計			
		P1-3-1 小麦・大豆の生産量	作物統計調査	P1-3-2 小麦・大豆の国内消費仕向量	食料需給表	
		P1-4-1 麦類・豆類の生産額	生産農業所得統計			
		P1-5-1 野菜・果実の生産量	作物統計調査	P1-5-2 野菜・果実の国内消費仕向量	食料需給表	
		P1-6-1 野菜・果実の生産額	生産農業所得統計			
		P1-7 農作物の多様性	作物統計に基づきPielouのJ指数を用いて評価			
		P1-8-1 畜産の生産量	畜産物流通調査、牛乳製品統計調査	P1-8-2 畜産の国内消費仕向量	食料需給表	
		P1-9-1 畜産の生産額	生産農業所得統計			
			コメの作付け面積の品種集中度(HDI)を指標として算出(環境経済の政策研究「遺伝資源の利用により生ずる経済的利益、及びその生物多様性保全等促進への貢献に関する評価手法の研究」)			
	P2 特用林産物	P2-1-1 松茸・竹の子の生産量	特用林産物生産統計調査	P2-1-2 松茸・竹の子の需要量	特用林産物生産統計調査	
		P2-2-1 椎茸原木の生産量	木材需給表	P2-2-2 椎茸原木の国内消費量	木材需給表	
	P3 水産物	P3-1-1 海面漁業の生産量	漁業・養殖業生産統計年報	P3-1-2 魚介類の国内消費仕向量	食料需給表	
		P3-2-1 海面漁業の生産額	漁業生産額統計			
		P3-3-1 海面養殖の生産量	漁業・養殖業生産統計年報	P3-3-2 魚介類の国内消費仕向量【再掲】	食料需給表	
		P3-4-1 海面養殖の生産額	漁業生産額統計			
		P3-5 漁業種の多様性	漁業・養殖業生産統計年報に基づきPielouのJ指数を用いて評価			
		P3-6-1 内水面漁業の生産量	漁業・養殖業生産統計年報	P3-6-2 魚介類の国内消費仕向量【再掲】	食料需給表	
		P3-7-1 内水面漁業の生産額	漁業生産額統計			
		P3-8-1 内水面養殖の生産量	漁業・養殖業生産統計年報	P3-8-2 魚介類の国内消費仕向量【再掲】	食料需給表	
		P3-9-1 内水面養殖の生産額	漁業生産額統計			
	P4 淡水			P4-1 取水量	平成26年版日本の水資源(国土交通省, 2014)、日本統計年鑑 平成27年	
	P5 木材	P5-1-1 木材の生産量	木材統計調査	P5-1-2 木材の入荷量	木材統計調査	
		P5-2-1 木材の生産額	生産林業所得統計			
		P5-3 生産樹種の多様性	木材統計調査に基づきPielouのJ指数を用いて評価			
		P5-4 森林蓄積	森林資源の現況(林野庁)			
		P5-5-1 薪の生産量	特用林産物生産統計調査	P5-5-2 薪の国内消費量	木材需給表	
		P5-6-1 木質粒状燃料の生産量	特用林産物生産統計調査			
	P6 原材料	P6-1-1 竹材の生産量	特用林産物生産統計調査	P6-1-2 竹材の総需要量	特用林産物生産統計調査	
		P6-2-1 木炭の生産量	特用林産物生産統計調査	P6-2-2 木炭の国内消費量	木材需給表	
		P6-3-1 繭の生産量	繭生産統計調査	P6-3-2 繭の需要量	シルクレポート	
		P6-4-1 養蚕の生産額	生産農業所得統計			
	P7 遺伝資源	農研機構遺伝資源センターにおける遺伝資源保存数				
	調整 サービス	R1 気候の調節	R1-1-1 森林の炭素吸収量	「気候変動に関する国際連合枠組条約」に基づく第2回日本国隔年報告書	R1-1-2 温室効果ガスの吸収量目標値	地球温暖化対策計画
			R1-2 森林の炭素吸収の経済価値	上記に森林吸収係J-VERの2013年の平均価格を乗じて推定	R1-1-2-2 温室効果ガスの吸収量目標値の経済価値	上記をJ-VER平均価格に乘じて推定
			R1-5 蒸発散量	国土数値情報の土地利用細分メッシュに基づきハモン式を用いて推定		
			都市緑化等による温室効果ガス吸収量 [万t-CO2]			
R2 大気の調節		R2-1 NO ₂ 吸収量	環境数値データベース・MODISデータに基づき環境再生保全気候が示す推定式より評価			
		R2-2 NO ₂ 吸収の経済価値	上記を小川(2000)が示す1tあたりの代替価値で換算			
		R2-3 SO ₂ 吸収量	環境数値データベース・MODISデータに基づき環境再生保全気候が示す推定式より評価			
		R2-4 SO ₂ 吸収の経済価値	上記を小川(2000)が示す1tあたりの代替価値で換算			
R3 水の調節		R3-1 地下水涵養量	気象庁データ・高木ら(2001)による土地利用毎の浸透面積率・国土数値情報等に基づき、国土交通省(2001)が示す簡便式により評価			
R4 土壌の調節		R4-1 土壌流出防止量	一般土壌流出式(USLE)により評価			
		R4-2 窒素維持量	土壌情報閲覧システムにおける作土の理化学性データベースより土壌分類ごとに可給態窒素、可給態リン酸のデータを取得し、国土交通省の土地分類調査の土壌図へ当てはめた上で「土壌流出防止量」で得られ			
		R4-3 リン酸維持量				
R5 災害の緩和		R5-1 洪水調整量	洪水到達時間、ピーク流出係数、流域面積を用いて合理式により算出			
		R5-2 表層崩壊からの安全率の上昇度	阿部(1997, p170)が示している根による土のせん断抵抗力補強強度に基づき安全率の増加分を算出			
		R5-3 海岸の防災に資する保安林の面積	林野庁業務資料			
R6 生物学的コントロール		R6-1 花粉媒介種への依存度	Aizen et al.(2009)やLautenbach et al.(2012)の手法を参考に、農業生産における花粉媒介種への依存率pを推定			
		生物農薬の登録状況	農薬要覧(H30年度ヒアリングに基づく)			

評価項目		指標(供給)	出典	指標(潜在供給量)	出典
文化的サービス	C1 宗教・祭	C1-1-1 地域の神様の報告数	生物多様性の道プロジェクト—生態系サービスモニタリング	C1-1-2 地域の神様等との付き合いについての報告数	生物多様性の道プロジェクト—生態系サービスモニタリング
		C1-2 地域の行事や祭りの報告数	生物多様性の道プロジェクト—生態系サービスモニタリング		
		C1-3 シキミ・サカキの生産量	特用林産物生産統計調査		
	C2 教育	C2-1-1 子供の遊び場の報告数	生物多様性の道プロジェクト—生態系サービスモニタリング	C2-1-2 自然の中での子どもの遊びと仕事	生物多様性の道プロジェクト—生態系サービスモニタリング
		C2-2 環境教育NGO数	環境NGO総覧及び環境NGO・NPO総覧オンラインデータベースをまとめた環境統計集の環境NGOの中から、環境教育に携わる団体の数を抽出		
		C2-3 図鑑の発行部数	出版指標		
	C3 景観	C3-1 景観の多様性	国土数値情報に基づき1kmメッシュ毎の土地利用(生態系)の多様性をPielouのJ指数を用いて計算		
	C4 伝統芸能・伝統工芸	C4-1 伝統工芸品の生産額	伝統的工芸品産業をめぐる現状と今後の振興施策について		
		C4-2 伝統工芸品従業者数	伝統的工芸品産業をめぐる現状と今後の振興施策について		
		C4-3 生漆の生産量	特用林産物生産統計調査	C4-3-2 生漆の消費量	特用林産物生産統計調査
		C4-4 酒類製成量	酒のしおり	C4-4-2 酒類販売量	酒のしおり
		C4-5 酒蔵・濁酒製成場・地ビール製成場の数	酒のしおり		
		C4-6 食文化の地域的多様性	山下(1992)の手法に基づき、都道府県毎に各食品の一世帯あたり購入数量を2014年の家計調査より取得し、食品毎に変動係数(標準偏差/平		
C5 観光・レクリエーション	C5-2-1 国立公園数	自然公園等利用者数調	C5-1 レジャー活動参加者数	レジャー白書	
			C5-2-2 国立公園利用者数	自然公園等利用者数調	
その他の関連指標群	I 国外依存			I-1 エコロジカル・フットプリント	[Global Footprint Network, 2015: National Footprint Accounts, 2015 Edition(日本)]及び国際貿易分析プロジェクト第9版(Global Trade Analysis Project: GTAP9)のデータに基づき、多地域間産業連関モデルを作成、2011年の我が国のエコロジカル・フットプリントの輸出入量を算
	D ディスサービス	D-1-1 野生鳥獣による農作物被害額	鳥獣被害対策の現状と課題		
		D-2-1 各野生鳥獣による農作物被害額	野生鳥獣による農作物被害状況の推移		
		D-3 クマ類による人的被害	(分布域の拡大) 第6回自然環境保全基礎調査 ツキノワグマ及びヒグマの分布域縮小の現況把握と軋抑止及び危機個体群回復のための支援事業 報告書 (負傷者数の経年変化) クマ類出没対応マニュアル H27年度におけるクマ類による人身被害について[速報値] (負傷者数の地域的傾向) H27年度におけるクマ類による人身被害について[速報値] 人身事故情報のとりまとめに関する報告書 (経済的価値) 負傷損害額から費用便益分析マニュアル<連続立体交差事業編>に基づき算出		
		D-4 ハチによる人的被害	(死亡者数) 人口動態調査における死亡原因より抽出 (被害額) 交通事故の被害・損失の経済的分析に関する調査報告書に基づき算		
		D-5 ダニ媒介感染症 (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164495.html)の患者数等	発生動向調査年別報告(全数把握)		
人間の福利	健康	アレルギー性疾患の患者数			
	人間の幸福	包括的富指標(妥当性を要検討(2020年第1回大沼委員コメントより))			

…生物多様性国家戦略指標

…上記以外に新たに追加した指標及びカテゴリ